

仕様書

1. 件名

ファイルサーバ等の賃貸借及び保守

2. 機器構成及び仕様等

(1) 機器構成

	品名	単位	数量
ドメインサーバ兼ファイルサーバ(冗長)	Hyper-V 機能を追加する (AD サーバ内に冗長化用のファイルサーバを設置)	台	1
ファイルサーバ兼ドメインサーバ(冗長)	Hyper-V 機能を追加する (ファイルサーバ内に冗長化用の AD サーバを設置)	台	1
バックアップ用 NAS	・ファイルサーバのバックアップを行う。 ・ストレージ用 OS を搭載し、クラウドストレージ (BOX) と自動同期する機能を有する	台	1
無停電電源装置	機器構成の電源容量を満たす機器	台	2
L2スイッチ	サーバ2台、NAS1台、無停電電源装置2台	台	1
ディスプレイ	サーバ2台を接続	台	1
インストールソフト	OS (Windows Server2022 以上) 電源管理ソフトウェア	台	2 2

(2) 仕様

別紙機器仕様書のとおり。

(3) その他

- ① Windows Server 2025 CAL を 95 用意すること。
- ② インターネットには公社所有のファイアーウォール (beat box) により接続する。
- ③ 導入機器をネットワークに接続する Cat6 以上の LAN ケーブルを用意すること。
- ④ クラウドストレージは公社側で「BOX ZONES JAPAN BUSINESS PLUS」のライセンス ID 10 を用意する。
- ⑤ 設計及び設定作業等においては、システム上及び作業上のセキュリティ対策を適切に、かつ、確実に実施すること。

3. 設置場所

広島高速道路公社2階 (広島市東区温品一丁目8-23 以下「公社」という。)

4. 設置期限

令和7年3月31日 (本稼働は令和7年4月1日からとする。)

5. 賃貸借機器の表示

導入機器には、賃貸借機器であることを示すラベルを、受注者の負担により作成し、貼付するものとする。

6. 機器の搬入・設置等

受注者は自らの負担により、機器の搬入、組立、設置、を行うこと。また、納入時に発生する空き箱等の残材は、納入業者が責任をもって処分すること。

7. 設定作業等

受注者は以下の作業及びそれに伴う動作確認を行うものとする。設定作業は、現行サーバの業者（理研産業株式会社）と相談のうえ作業を行うこと。

（1）基本設計

① AD、ファイルサーバ、Hyper-V 及び電源管理の基本設計及び移行方法検討

現行の Windows サーバの OS は Windows サーバ 2016 である。

② ネットワーク設定見直し

現在のサーバからコンピューター名、IP アドレス、ドメイン名及びフォレストを引き継ぐこと。ただし、技術的に難しい場合は公社職員と協議の上、コンピューター名、IP アドレスについては変更の検討を行う。

（2）サーバセットアップ

① サーバ 2 台の初期インストールおよびセットアップ作業

② バックアップ、リストア、クラウドストレージ自動同期の検証作業

③ 電源管理機能の検証作業

（3）データ移行

① データの移行作業

② データの移行確認

移行及び移行確認に要する時間は 4-5 時間を見込む。なお、当該作業は発注者の通常業務の継続のため、勤務時間（平日 8:30-17:15）以外の時間で調整すること。

（4）クライアント設定変更作業

クライアントが新サーバへ接続できるよう設定を行うこと。

なお、共有フォルダは「ネットワークドライブ」としてマウントすること。

（5）システム運用手引書作成

① 管理者向けシステム運用マニュアルの作成

（6）切替立会い

① 切替、本稼働立会い

8. 納入検査及び引渡し

納入検査は、納入の際に総合動作状態、書類等について公社担当職員が受注者立会いの上、行なうものとする。

9. 納品物

納品物は以下の通りとする。

① システム設計書

② データ移行結果報告書

③ システム運用マニュアル

10. 保守

システムが常に完全な機能を保つように、機器及びソフトウェア（電源管理ソフトウェア及びウイルス対策ソフトウェアを除く。以下同様。）の保守作業を行うものとする。

(1) 「定期保守」「障害時保守」共通事項

① 作業時間

通常業務時間を原則とするが、公社職員と協議の上、障害の内容に応じて、勤務時間外の作業も検討するものとする。

② 保守部品の準備

保守作業に使用する交換用部品等が必要となった場合に速やかに入手できる手段・経路を確保しておくものとする。

③ 保守方法

原則、オンサイトでの保守作業とするが、公社が特に認める場合は、センドバックによる保守作業も可能とする。

④ 費用負担

導入する機器に通常の使用で障害が発生した場合は、部品の修理、交換等は特段の定めがあるものを除き全て無償で行うものとする。この場合の対応期間は契約期間とする。

(2) 定期保守

定期保守のスケジュールは1年に1回とする。

① 作業内容

ア) 機器各部の正常動作の確認。

イ) ソフトウェアの正常動作の確認。

ウ) その他、機器等を正常な状態に保つために必要な作業

② 障害及び障害予防

ア) 定期保守作業により、障害部位が発見された場合は、即時障害時保守として対応するものとする。ただし、重要な影響を及ぼす恐れのない場合は、後日速やかに対応することでも可能とする。

イ) 定期保守作業により、障害発生の可能性がある状態を確認できた場合は、予防保守として当該部位の部品交換等、必要な措置をとるものとする。また、部品交換が必要で機器の持ち合わせがない場合は、後日速やかに交換作業を実施するものとする。

(3) 障害時保守

① 作業内容

ア) 機器及びソフトウェアの障害個所の特定及び原因除去のための適切な対処。なお、公社の取扱いに起因する障害の場合は、予防のためのユーザ指導・助言を行う。

イ) 機器及びソフトウェアの障害回復後の正常動作確認。

ウ) 各部調整。

② 障害回復

ア) 平日においては公社からの作業指示後、24時間以内に復旧作業に着手する。それ以外については、翌平日において復旧に着手する。

イ) 到着後、速やかに作業開始し、回復に概ね2時間以上を要する場合は、公社の指示を仰ぐものとする。

ウ) 障害の復旧作業は、部品の修理、交換等を含めて作業開始から原則1日以内に終わら

せるものとする。

ただし、代替機器の提供をもって対応した場合はこの限りではない。なお、代替機器に係る費用（設置・設定の費用を含む）は、全て受注者の負担で行うものとする。

エ) 障害時保守における作業が完了した場合、公社に完了報告を行うものとする。

(4) 特記事項

- ① 無停電装置のバッテリー及び交換作業は保守対象とする。
- ② 機器に精通した保守要員を確保し、障害発生時に、障害個所の特定及び原因除去のための適切な対応が迅速にできる体制を確保するものとする。
- ③ その他

仕様書に定めのない事項については、公社と協議の上、対応する事とする。

1 1. ユーザ登録

受注者は、保守に関わるユーザ登録等、諸手続きを公社と協力しておこなうものとする。プレインストールされたソフトウェアについても同様とする。

1 2. セキュリティの保全

(1) 機密保持

受注者は、本契約に基づく全ての作業に関して、公社が提供した業務上の情報について、これを一切第三者に知らせ又は不当な目的で利用してはならない。また、そのために必要な措置を講じなければならない。

(2) データの持ち出しの禁止

業務上のデータを社外へ持ち出してはならない。また、情報資産の設置場所に、個人情報記録された媒体及び情報資産を持ち出すことが出来る媒体を持ち込んではならない。ただし、公社の許可がある場合には、この限りではない。

(3) 複写及び複製の禁止

公社が所有する情報媒体等を無断で複写し、又は複製してはならない。公社の許可を受けて複写及び複製した時は、本業務終了後、直ちに個人情報を消去し、再生かつ再利用できない状態にしなければならない。

(4) 適正な管理

個人情報の保管及び管理について、十分な注意を持って当たり、個人情報の消滅、毀損等の事故を防止しなければならない。

1 3. 物件返還及びデータ消去

契約書第17条第1項及び第2項のとおりとする。データ消去実施にあたっては発注者に作業内容について十分に協議を行うこと。

機器仕様書

(1) メーカー・機種

- ① 広島市内に保守部門（事業所）を持つか、センドバック保守対応であること。
- ② すべて新品を導入すること。

(2) 機能

上記（1）のメーカー・機種において、カスタマイズ等により次に示す仕様を満たすもの。

【ドメインサーバ兼ファイルサーバ（FSは冗長）】（タワー型※床置き可能なもの）

規 格 ・ 仕 様	
CPU	インテル Xeon E-2436 以上
メモリ	32GB 以上
HDD容量	実容量 10TB 以上（7.2K 回転以上のディスクで構成） ディスク冗長構成：RAID5
光ディスクドライブ	内蔵又は外付け DVD-RW ドライブ
インターフェース	・シリアル×1 ・モニタ×1 ・USB3.0×3 以上
ネットワーク	LAN 1Gb×2 以上
マウス	USB 接続マウス
キーボード	JIS 標準配列
操作マニュアル	日本語版
ハードウェア管理機能	・実機の各コンポーネントの状態（正常、異常）が確認できる GUI 管理画面機能を有すること。
OS	Windows Server 2022 以上
電源管理ソフトウェア	・無停電電源装置と連携しスケジュールによるサーバ起動停止が可能であること。 ・停電時には自動で安全にサーバを停止できること。 ・復電時には自動で安全にサーバを起動できること
バックアップソフト	・バックアップが取得できること。 ・スケジュールによる自動バックアップが可能であること。 ・ファイル又はフォルダを指定したリストアが可能であること。 ・OS の再インストールなどを行うことなくシステムの復旧が可能であること。 ・バックアップデータの世代管理ができること。
メーカー保守	1. メーカーサポートの提供 メーカーサポートは、24 時間 365 日対応とする。 2. 受注者の受付時間 受注者の受付は、平日（国民の祝日及び年末年始を除く月曜日から金曜日まで）の午前 9 時から午後 5 時までとする。

【ファイルサーバ兼ドメインサーバ (DS は冗長)】 (タワー型※床置き可能なもの)

規 格 ・ 仕 様	
CPU	インテル Xeon E-2436 以上
メモリ	32GB 以上
HDD容量	実容量 10TB 以上 (7.2K 回転以上のディスクで構成) ディスク冗長構成 : RAID5
光ディスクドライブ	内蔵又は外付け DVD-RW ドライブ
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・ シリアル×1 ・ モニタ×1 ・ USB3.0×3 以上
ネットワーク	LAN 1Gb×2 以上
マウス	USB 接続マウス
キーボード	JIS 標準配列
操作マニュアル	日本語版
ハードウェア管理機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実機の各コンポーネントの状態 (正常、異常) が確認できる GUI 管理画面機能を有すること。
OS	Windows Server 2022 以上
電源管理ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無停電電源装置と連携しスケジュールによるサーバ起動停止が可能であること。 ・ 停電時には自動で安全にサーバを停止できること。 ・ 復電時には自動で安全にサーバを起動できること。
バックアップソフト	<ul style="list-style-type: none"> ・ バックアップが取得できること。 ・ スケジュールによる自動バックアップが可能であること。 ・ ファイル又はフォルダを指定したリストアが可能であること。 ・ OS の再インストールなどを行うことなくシステムの復旧が可能であること。 ・ バックアップデータの世代管理ができること。
メーカー保守	<ol style="list-style-type: none"> 1. メーカーサポートの提供 メーカーサポートは、24 時間 365 日対応とする。 2. 受注者の受付時間 受注者の受付は、平日 (国民の祝日及び年末年始を除く月曜日から金曜日まで) の午前 9 時から午後 5 時までとする。

【ファイルサーババックアップ用 NAS】

規 格 ・ 仕 様	
メモリ	16GB 以上
HDD容量	実用量 10TB 以上 ディスク冗長構成：RAID1 以上
ネットワーク	LAN 1Gb×2 以上
操作マニュアル	日本語版
電源管理ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・無停電電源装置と連携しスケジュールによるサーバ起動停止が可能であること。 ・停電時には自動で安全にサーバを停止できること。 ・復電時には自動で安全にサーバを起動できること。
その他	・BOX へのバックアップに対応した仕様の機種とすること。

【無停電電源装置】

規 格 ・ 仕 様	
動作方式	ラインインタラクティブ方式
出力容量	構成する機器の容量を満たし、停電時には自動で安全にサーバを停止し、復電時には自動で安全にサーバを起動できる機能を有すること。
その他	専用の管理用ソフトを使ってネットワーク経由で電源管理ができること。

【L2 スイッチ】

規 格 ・ 仕 様	
ポート数／伝送速度	5 ポート以上／100Mbps、1000Mbps

【ディスプレイ】

規 格 ・ 仕 様	
画面サイズ	17 インチ以上
その他	各物理サーバを接続し、操作により画面の切り替えを可能とすること。